



No.3487

第3805回例会  
令和5年11月8日

# OBIHIRO ROTARY CLUB

## DISTRICT 2500

### 会長 工藤 大輔

### 方針「Merry Rotary!」-ロータリーで盛り上がりよう!-

2023-24年度国際ロータリーのテーマ 世界に希望を生み出そう

## ■会長報告



みなさんこんにちは。今日は今月の理事会の内容についてご報告させていただきます。

先週はロータリー財団委員会担当で小沢会員の卓話でした。本日は、当初、プログラム委員会担当で、各委員会テーブル情報交換でしたが、変更させていただき、先月開催されたライラセミナーの報告を青少年育成委員会に担当していただきます。

15日は第2回目となります、田中ガバナー補佐公式訪問とプログラム委員会担当で加藤会員と中野会員の新会員卓話となります。

またこの日は11:30より職業奉仕委員会事業で健康診断をフィオーレにて行います。

22日の例会は職業奉仕委員会担当で、出前講座の報告となっております。

また、今月は第1回情報集会を開催いたします。ロータリー情報記録保存委員会事業で、『ロータリーのわからないこと、みんなで話してみませんか?』というテーマとなっております。主人公と世話役は歴代の会長幹事のペアでの組み合わせです。組み分けされた組に出席できない場合は、都合のつく組へ移っていただけますので、移動をご希望の組の世話役の方へ連絡しての出席をお願いいたします。

12月3日(日)は社会奉仕委員会事業で、13:00より広小路のおびひろまちなか商学校にて子ども食堂応援事業第2弾クリスマス会を行います。

12月の第1例会は年次総会で、次々年度会長選出と次年度理事・役員選出となります。

12月13日は年末家族会、ご家族ご友人をお誘いの上、メリーな会になるよ

## 工藤 大輔 会長

う皆さんと一緒に盛り上がりたいと思います。

12月20日は社会奉仕委員会担当で、ゲスト卓話となっております。先程もお話ししましたが今年度、社会奉仕委員会は地域の子供の支援をテーマに活動していただいているが、市民ボランティア団体の代表の方においでいただき、10年間の取り組みを振り返りながら、現状についてお話ししていただくことになっております。

この例会が年内最後の例会となります。

その他報告として、高津会員より先月末付で退会届が提出され、理事会にて受理いたしました。なお、空席となりましたロータリー財団委員長には高橋章文副委員長に承諾していただきましたのでご報告いたします。

また、理事会開催時に会長選考委員会を開催しております。

次に、帯広ロータククラブより30歳以上の入会と現会員が希望すれば35歳まで在籍を認めるというクラブ細則の変更についての承諾依頼が書面にて届きました。理事会でも協議し、基本的には承諾しますが、地区的コンセンサスを得るよう伝えております。

また、帯広ロータククラブ後藤会長が現職場を退職し、札幌へ戻ることになり、10月末で退会する旨の連絡がありました。斎藤副会長が会長代行にあるとのことです。

以上で会長報告を終わります。本日もよろしくお願ひいたします。

## ◎ゲスト紹介

税理士法人竹川会計事務所 三島佳衣斗 様  
株ヒグマ 高橋 賢匠 様

ライラセミナーは（公式Webサイトより）  
リーダーシップを実現したい、自分の可能性を広げたい、  
世界を変えたい……。

そんな想を実現するための第一歩となるのが  
「ロータリー青少年育成プログラム(RYLA)」です。  
ロータリーメンバーや会員が実現するこのプログラムで、  
若い人たるが新しい人とつながり、美しいガーリーラー<sup>シップ</sup>の力を磨いています。

Rotary Youth Leadership Awards

## ■プログラム 「第40回ライラセミナーin 北見 参加報告会」 三島佳衣斗 様・高橋 賢匠 様 (青少年育成委員会)



## ・高橋 賢匠 様



帯広ロータリークラブの皆さん、こんにちは。この度は、ライラセミナー交流会へ参加させて頂きまして誠にありがとうございます。株式会社ヒグマの、主にスマホ修理の担当をしている高橋賢匠と申します。どうぞよろしくお願い致します。

私は、正直に言うと、自分自身あまり活動的な性格で無く、どちらかというと人見知りをしてしまうタイプです。今回のライラセミナーに参加しないかと、社長から言われ、楽しみというよりも不安の方が大きかったのです。いざ当日になり、一緒に参加する三島さん・佐藤さんと会ったとき、自分よりも後輩の参加者がいることを知り、少し気持ちが楽になりました。

実際にセミナーではいくつかのグループに分かれましたが、自分がいたグループでは最初の自己紹介など、お互い手探りのような固い雰囲気でした。深く話をしたりすると同じような不安な気持ちで参加している人ばかりでした。気がつくと会話が弾むようになり、その時には自分の中にあった不安という物はほとんど無くなっていました。セミナーの内容として、「自らのここに希望を取り戻す」というテーマに沿って進みました。まず個人で、希望を持った時や喜びを感じた事、逆に絶望した経験を考え、グループ内で共有をしました。やはり最近の出来事として、コロナウイルスの流行により辛かったことや物価高により不便になったこと、社会人になったばかりの人も多く仕事関連での話が多かったです。ただ、それらの中でも生活様式が変わ

ったこと、趣味が湧いたり、生活習慣を見直す機会になったなどのポジティブな意見も多く挙げられていました。そのように希望や絶望について考える中で、参考に同じ20代で苦難を乗り越えた経験を持つ登山家の野村良太さんの講演を受けました。野村さんは2022年に宗谷岬からえりも岬までつながる分水嶺を2月から4月の63日間をかけて約670Kmもの距離を一度も下山することなく縦断するという史上初となる偉業を達成したのです。講演会では野村さんが分水嶺縦断を行うに至った理由や、計画したスケジュール、実際に行う中での出来事を話してくれました。縦断中には食料不足や天候、キャンプ道具の破損などの辛いことが多かったが、たまにある天候が良い日などの景色を見るとそれらも許せてしまうということを聞き、山の怖さと魅力を知ることができました。この講演会の中で自分が強く印象に残った言葉が2つありました。

1つ目は「誰かに助けてもらえる方法がある時点でのノーサポートとは言えない」というものです。これは縦断を行なうにあたって4箇所の山小屋に食料を置いておき常に持っているものの量を抑えようとしていたのですが、最後の予備の食料を確保しに行くとネズミに食べられていたそうです。止むを得ず食料・破損したものなどを持ってきてもらいました。経験の中で感じた事は、連絡手段がある時点で、誰かに助けてもらっているのだと感じたようです。自分も1人で仕事や活動をしていても誰かが心の支えになってくれているのだと思い、周りへの感謝の気持ちがより強くなりました。

2つ目は「登るのではなく、時には重力に身を任せて深くまで転がることも良い」というものです。上を目指すよりも更に深くまで転がる方が熱中できますし、それこそが自分に向いているものだと言っており、自分にとってそのようなことを見つける努力をしていきたいと思いました。

1日目の夕食は、バーベキューを食べ、夜にディスカッションや講演会を踏まえて、グループ内で目標を『希望』の形について話し合いました。自分たちのグループは辛いときにこそ出来ることを見つけ、行動に起こしてこそ、その良いところが見つかるという考えにまとまり、苦しい状況から目を背けるのではなく、広い視野を持ちその状況に向き合う事で、希望が生まれると考え「絶望を受け入れる」としました。

セミナーを終えてみて改めて考えてみると、開校式で鶴見ガバナーが「今は不安の気持ちがあると思いますが、閉校式の時にはそれが180°変わっているはずです。」という言葉の通り、初めは不安や緊張がほとんどでしたが、閉校式ではこれだけ仲良くなれたのにもう終わってしまうのかという気持ちの方が大きくなっていました。

今回のライラセミナーの中で希望について考えましたが、自分としてはその最終的に決めたものよりもそれを決める中で互いの意見について考え、話し合う事自体がとても楽しく、その中の出会いこそが大事なのだと感じ、そのためにはこのような交流会に参加すること、そして業種や住む地域、年齢の違いなどに関わらず話し合ってみるための一歩を踏み出すそれの重要性を学ぶことができました。アクトクラブに加入して、ライラセミナーで得たものを活かし様々な活動に自ら参加し交流の輪を広げ人としてより成長していきたいと思います。

最後に、セミナーに参加するにあたり帯広ロータリークラブの皆さん、私たち3名を引率頂いた帯広ロータリークラブ青少年育成委員会阿部委員長・飛岡副委員長に深く感謝し、御礼の言葉とさせて頂きます。本当にありがとうございました。

#### ・三島佳衣斗 様



竹川会計事務所、三島と申します。この度の研修参加を通して、多くの地域の方々と交流する貴重な機会を頂きました。セミナー開催に関わった皆様に、改めて御礼申し上げます。ありがとうございました。

今回の研修を通して、私は大きく分けて3点の学びを得られたと考えております。

1点目は、グループでの協議を通して、当たり前だと考えている事は、実はそうではないという事を再認識できたことです。今回のように他の人の意見を聞くことで、自分が当たり前という認識をしている物事に対して、再発見できる事があると考えました。仕事の場面において、一連の業務の手順を覚え、1人で行わせて頂く機会も増えてきました。しかし、実は通常と異なる手順があった事を見落としたり、その業務を行う目的の理解が不十分な事を指摘された経験もあります。改めて、繁忙期前である今月中に、自分が行う業務について、理解が不十分なまま行っているところは無いか見直し、上司や先輩に考えを確認して、自分が当たり前だと漫然と思い込んで行っている事を無くそうと思います。

2点目は、自己の求める方向へ、下に転がるよう取り組む、という考え方を学べた事です。基調講演にて、野村さんは自身の物事に取り組む際の姿勢として、興味のある方向に転がり、より深い部分を掘り下げていくと表現していました。また、自身の実力を評価されたい等、上向きの目標を積み上げるのみだと息切れしてしまうという表現もされていました。この考え方を聞いて、当初私は斬新な捉え方をされていると思いました。ですが、改めて振り返ると、今まで教わった教訓にも共通する考え方であると思いました。基礎となる部分を理解せず、上台が無いままに物事を進めようとすると、どこかで躊躇してしまうというのは野村さんの考え方にも通じると思います。今後の業務を行うにあたって、12月からは繁忙期に入り、任される業務の量は大幅に増える見込みです。その際に、任された業務をただ完了するのみで終わるといふように致します。自分が今後同じ業務に取り組む際には、間違いを繰り返さないことを目標として、疑問点はすぐに上司・先輩方に相談していくことにします。解決した問題はノートにまとめて、ひとつひとつの業務を深掘りした記録を残していくことにします。

3点目は、積極的に他人の考えを知ることで考え方の幅が広がるということです。グループ発表準備の際には、チームメンバーがそれぞれに様々な案を出し合いました。メンバーから出されるアイデアは、自分は思い付かなかった物が多く出され、大変面白いと感じました。その多様な案をチームの皆で検討し、採用することで、研修の最後のグループ発表は成功出来たと思います。

今回の研修で経験したように、自身の意見と他者の意見・考え方を積極的にやり取りして、より良いものを取り入れていき、実践する姿勢を身につけていきたいと思います。そして、その実践内容について、報連相を行い、その内容をより良い方向に深めていく事が今後の自分の課題と考えます。

課題に積極的に取り組み、今月集中して取り組む予定の業務にも活かしたいと考えています。それは、インボイス制度対応のための資料作成となりま

す。法令等の資料だけではなく、実際に今まで受けたお問い合わせと回答のやり取りについても資料として活用したいと思うので、先輩職員や上司の方々に積極的に自分の意見を持って相談していきたいと思います。

以上3点の学びと、業務に活かすために設定した課題を実践し、今後の仕事に対して気持ちを新たに取り組んでいくことを楽しみにも感じています。

私の報告は以上とさせて頂きます。貴重な発表の機会をいただき、ありがとうございました。

#### 猿川 陽介 幹事

①帯広西RC、11月23日(木)の例会は、祝日のため休会と致します。

帯広南RC、11月27日(月)の例会は、休会と致します。

帯広RC、11月29日(水)の例会は、休会と致します。

②帯広RAC、「いってみよう！皆の職場体験！」のご案内

日時 11月11日(土)午前10時 場所 ウエモンズハート

※詳細は、青少年育成委員会まで

③帯広RC、健康診断実施のご案内

日時 11月15日(水)午前11時30分(例会前) 場所 ホテル日航ノースランド帯広

④帯広南RC、夜間例会開催のご案内

日時 11月20日(月)午後6時30分 場所 北海道ホテル

⑤清水RC、上士幌RC、帯広西RC合同夜間例会開催のご案内

日時 11月30日(木)午後6時30分 場所 北海道ホテル

#### 【委員会報告】

##### ・ロータリー情報・記録保存委員会 川上 義史 委員長

本日の資料に第1回情報集会のご案内を添付させていただきました。「ロータリーのわからないこと、みんなで話してみませんか?」というテーマで主人役と世話役に今まで会長・幹事をされていた大先輩がいらっしゃいます。特に新入会員の方、まだ入られて日にちが経っていない方は是非ご参加いただき、色々な分からることを話し合い、勉強を深めていきたいと考えておりますので、是非多くの方にご参加いただきたいと思っております。よろしくお願い致します。

#### 【ニコニコ献血】

＜竹川 博之 会員＞

(親睦活動委員)

当事務所スタッフの三島君が報告させて頂きます。宜しくお願ひ致します。

＜2500地区 ローターアクト委員会 委員長 飛岡 抗 会員＞

先日ライラセミナー参加者へお礼に出向きました。その中に2名の芽室町職員が参加してましたので、当クラブ赤江会員の紹介で芽室町手嶋町長へお礼と参加頂いた2名をアクトクラブへお説いてきました。12月のクリスマスパーティーへ参加頂ける予定です。楽しみです。皆さん帯広アクトクラブへ参加推進宜しくお願ひいたします。

＜飛岡 抗 会員＞

皆さんこんにちは、飛岡です。本日は当社からライラセミナーに参加させて頂いた高橋賢匠がライラセミナーの報告をします。なんせ大勢の人の前の発表は初めてです。どうぞよろしくお願ひいたします。

＜阿部 勝利 会員＞

本日のプログラムを担当させて頂きます。先日行われたライラセミナーの報告です。研修生の成長の姿をぜひ感じて下さい。よろしくお願ひいたします。

＜誕生記念日祝(11月)＞

河村 知明 会員

＜配偶者様お誕生記念日祝(10月)＞

野村 文吾 会員

＜結婚記念日祝(11月)＞

野村 文吾 会員

＜会葬お礼＞ 梅安 雅満 会員

先日の葬儀に際しましてお休みに関わらず参列を頂きました。どうぞよろしくお願いいたします。

#### 【出席報告】

会員総数:89名(内 免除会員1名)

出席者数:54名(内 免除会員0名 内zoom参加者2名) 本日の出席率:61.3%

#### ■11月のプログラム予定

11月15日(水)「健康診断」11:30~

「ガバナー補佐公式訪問」

RI第2500地区第6分区ガバナー補佐 田中 義博 様

音更RC 会長 阿部 英輝 様

ガバナー補佐セクレタリー 中山 浩介 様

「新会員卓話」 加藤 貴子 会員・中野 正宏 会員

(プログラム委員会)

11月22日(水)「出前講座実施状況に係る報告」 鈴木 正信 委員長

(職業奉仕委員会)

11月29日(水)「休 会」



↑携帯サイトが  
できました。  
バーコードリーダーで読み込む  
事ができます。

例会日 / 水曜日 12:30 ~ 13:30

- 創立 / 昭和10年3月15日
- 事務局 / 帯広市西3条南9丁目 経済センタービル4F TEL0155-25-7347 FAX0155-28-6033
- 発行 / クラブ広報
- 委員長 / 花岡寿美代 副委員長 / 渡辺喜代美・荒井 純一  
委員 / 石神 美代・櫻井 博一・千葉 直樹
- ホームページアドレス <http://www.obihiro-rc.jp>

例会会場 / ホテル日航ノースランド帯広 TEL0155-24-1234

●認証番号 / 3820 ●戦後再開 / 昭和25年12月19日

●会員登録 / <http://www.ri.org/japan/join>